

令和6年度 社児童センター事業計画

事業所名	社児童センター
館長	宍戸 真裕美
実施事業	放課後児童健全育成事業 地域児童育成活動支援事業 児童健全育成特別事業
開設年月日	平成12年4月1日
所在地	鳥取県倉吉市西福守町594
正規職員(総合職)数	2名
正規職員(一般職)数	0名
準職員数	フルタイム：1名 パートタイム：1名
契約職員	フルタイム：0名 パートタイム：2名
定数	40名
職員配置	館長兼児童厚生員1名・児童厚生員1名 体力増進指導員1名 放課後児童支援員2名 放課後児童支援員補助1名 計6名

1 基本方針

児童が心身ともに健やかに成長し、豊かな情操を育むため、児童センターとしての役割を果たしつつ地域と共に開かれた施設づくりに努めます。

0歳～18歳の子どもの地域における育ちを支える場及び地域の子育て支援や子育て家庭相互の交流拠点や居場所を提供し、地域の仲間づくり、地域児童の健全育成を目指します。

2 運営

- (1) 子育てに関する悩みの相談を受けます。
- (2) 乳幼児と保護者同士の交流を支援します。
- (3) 子どもの遊び環境や体験の機会を提供し、遊びを通しての人間形成を養います。
- (4) 放課後児童の学童(1年～6年)保育を行い、学習の支援や安全に過ごせる場所を提供します。
- (5) 小学生、中学生、高校生の放課後の居場所を提供し、異年齢の交流を図ります。
- (6) 支援を必要とする児童や不登校児への対応と専門機関との連携を図ります。
- (7) 学校、児童相談所、行政、保健所との連携を図ります。
- (8) 地域組織との交流、連携を図ります。

3 主な実施事業

(1) 施設・設備整備計画

1階児童室、2階遊戯室クロスの張替え及び軒の天井修繕 297千円

(2) 事業活動

① みのもりアドベンチャーワールド

規範意識、自尊感情や、意欲・関心を高められるよう季節、年齢に応じた様々な体験をしながら人間関係を深めます。

・バームクーヘン作り(10月) ・雪遊び(2月)

② みのもりクラブまつり(8月)

夏祭りで、児童が手作りのお店を開き、地域の方、保護者、園児を招いて交流を深めます。

③ ふれあいアニマルランド

倉吉農業高等学校の協力を得ながら、動物の世話やふれあうことにより、「命の大切さ」「思いやり」などを育てます。(年2回)

④ みのりサイエンスクラブ

自然や科学の不思議な現象や仕組みを身の回りにある道具を使って実験し、物の原理を学び創造力を養います。(2ヵ月に1回)

⑤ 体力増進活動

ア センターオリジナルの踊りを「みのりソーラン」と称して、体力の増進を図ると共に、仲間と一つのおどりを踊る喜びを味わい、近隣施設を訪問したり、地域の祭りなどで披露しながら交流の輪を広げます。

イ 体力増進指導員を中心に、発達段階、運動能力、興味、関心を考慮し遊具や器材等を用い、児童の心と身体健康づくりを行います。

(キッズチャレンジ 毎週水曜日：体幹運動 脳トレ 手先の運動等)

⑥ みのりファーム(菜園活動)

ア 野菜作り

苗植えから収穫までの一連の作業を経験することにより野菜を育てることの大切さ学びます。

イ みのり'Sキッチン

食育の一環として、畑で収穫した野菜を使って四季折々に子ども達がクッキングを楽しみます。(2ヵ月に1回)

⑦ 乳幼児クラブ

みのり保育園保育士と共に「乳幼児クラブ」を実施し、歌や手遊び、運動遊び、工作等を通して、親子で遊びながら未就園児と保護者同士の交流の場を提供します。また、離乳食講習会や試食会を実施し、月齢に応じた離乳食の参考にさせていただいたり、子育て相談に応じます。(毎月第2火曜日)

⑧ 遊V I V A

地域にお住まいの方を対象に、各種講師を迎え、手芸、料理、木工など様々な教室を開きます。お互いの交流できる場所を提供し、会話を楽しむ中で、日頃の悩みを打ち明けたり精神的ストレスの軽減や引きこもりの防止に努めます。(毎月1回)

4 危機管理・BCPの推進

(1)安全衛生管理

① 子どもたちが安心かつ安全に生活できるよう、日々、おもちゃ・大型遊具の点検をし、安全で清潔に提供できるようにします。また物品の整理、整頓し転倒防止用具を設置し安全管理に努めます。

② 感染症の予防に努めるため、手洗い・うがいの励行、消毒殺菌の徹底・衛生教育の徹底を図るとともに、調理室の衛生管理を行います。また、行政、学校等と情報を共有しながら、早めの対応をして感染が拡大しないよう連携を図ります。

③ 新型コロナウイルス感染症については、手洗い、マスクの着用、手指のアルコール消毒を徹底し、三密を避け、換気を行うなど、感染防止の徹底を図ります。

児童、保護者またそのご家族、施設職員等に感染が疑われる方であれば法人本部と密に連絡を取り、適切な初動対応に努めます。また、BCP(感染症編)に沿って対応し、人命を守り、必要な業務の継続、被害の軽減に努めます。

④ 職員に対し、道路交通法等関係法令を遵守し交通安全に努めるように、研修などを通じて安全教育を実施します。また、車の運転前後にアルコールチェックを行い、酒気帯び運転を防止します。

(2) 防火・防災・救助活動

災害対応マニュアル BCP(水害・地震編)に沿って訓練を実施し、災害時の人命の安全を守り、必要な業務の継続、被害の軽減を図ります。

- ① 消防設備の定期的な点検を徹底し、防火、防災、避難訓練を実施して、防災意識の徹底と防災教育に取り組み、児童および職員の安全を確保することに努めます。
- ② 災害時は総括責任者の指揮により、連絡班、避難誘導班、消火班に別れ迅速かつ落ち着いて行動し児童を安全な場所に誘導し安心に努めます。
- ③ 災害訓練については火災、地震、豪雨、豪雪、不審者対応等様々な災害を想定し月1回、訓練を実施します。また、平素から救命講習会等に参加し技術を習得しながら緊急時に速やかな行動ができるよう努めます。
- ④ 日用品、防災用品、衛生品等常に、災害時に備えます。
- ⑤ 倉吉市防災無線、火災通報装置、AED等、施設設備を点検し防火、防災、救助体制を整えます。

5 職員の資質の向上と研修

(1) 外部研修への参加

鳥取県児童館連絡協議会、中部ブロック児童館連絡協議会、倉吉市児童館連絡協議会および倉吉市放課後児童クラブ連絡協議会に属し、各地の児童館・学童保育実施施設と情報・意見交換や、各会の主催で実施される各種研修会に積極的に参加し、知識・技術の習得に努めます。

(2) 法人内研修への参加

法人が主催する各種研修会に参加し、知識、技術の向上を図り日常の業務に活かします。

(3) 職員の資格取得への取り組み

レクリエーションインストラクターなど、子どもの遊びや仲間作りに役立つ知識を身に着け、保育に活かしていくよう努めます。

(4) 職員の日常的な連携、報、連、相の徹底

- ①各種申込書を作成し保護者の方に記入していただいたものを所定場所に綴りその都度、職員は漏れの無いよう人数や内容の確認をします。
- ②伝達事項については、必ずメモに残し、口頭とメモを渡すようにします。保護者からの伝達、要望などがあれば、必ず日報に書き記すようにし、午後からの出勤職員は、出勤時日誌に目を通すようにし、口頭でも出勤時に知らせるなどして、二重、三重の確認をするよう、徹底します。
- ③相談内容によって解決できないこと、判断に困ることなどは法人本部に速やかに連絡を取りいち早い解決に努めます。

6 ガバナンスの強化

法令及び法人内諸規程に基づき事務・事業を適切に行うと共に個人情報の保護、施設内での虐待防止及びその他の法令違反行為に努め適正に事業を運営します。

7 SDGsの推進

○目標1「貧困をなくそう」

目標3「すべての人に健康と福祉を」

①エコキャップ収集運動

ペットボトルのキャップを収集して、リサイクルメーカーへ売却しその売却益で世界の子ども達にワクチンを届ける運動に取り組みます。

②使用済み切手等寄付活動

使用済み切手や書き損じハガキ等をボランティア団体に贈呈し、その売却代金で発展途上国のボランティア活動等に役立ててもらいます。

③自動販売機

日本財団チャリティー自動販売機を設置し、売上金の一部を日本財団に寄付をし、事業に役立てていただきます。

○目標4「質の高い教育をみんなに」

①清掃活動

地域に散歩で出かけたり、遠足で観光地、海岸、山、公園に出かけた際、ゴミを持ち帰り、分別の学習をし、ペットボトル、缶などはリサイクルに回す取り組みをします。

また、西倉吉周辺クリーンアップ作戦として「美しい日本 美しい心」をスローガンとし、ゴミを拾うことで、ゴミを捨てない心とボランティアの芽を育てる活動をします。また、この活動で地域の人々と繋がり、助け合いや仲間づくりのコミュニティとして地域に貢献していきます。

○目標12「持続可能な消費と生産のパターンを確保する」

①制服、学用品、育児用品、古着のリサイクルの推進

家庭で不要になった子ども服や保育、学用品等呼びかけ収集し、必要な方に利用していただいたり施設の着替え用に活用します。(年2回) また、地域の方と共に古着を活用した小物作りなどのイベントを開催し、リサイクル活動に努めます。

○目標13「気候変動に具体的な対策を」

不要な電気は切るなどして節電に努めます。

8 職員の健康維持・増進

- (1) 事業所のみならず、地域で行われる健康診断も受け、指摘事項について医師の指導、治療を受けるよう促します。
- (2) 腰痛、肩こり等のストレッチ体操を、児童と共に行います。
- (3) 日頃から、バイタルチェック等をして、急な変化がないかを付けるように心掛けます。
- (4) 精神的ストレスが溜まらないよう、メンタルヘルス・パワーハラスメント相談受付担当者を設置し、相談を受けたり助言をします。

9 各種団体との連携・地域交流及び地域貢献

(1) 広報紙の発行・配布

発行回数 毎月1回

配布先 倉吉市子ども家庭課・各児童館(センター)・児童クラブ・児童全家庭・社コミュニティセンター・小鴨コミュニティセンター・社小学校全家庭・小鴨小学校・社保育園・みのり保育園

(2) 地域との交流(※区分コード表1参照)

- ① 社、小鴨コミュニティセンターと連携し、青少年育成協議会と児童との交流を深めます。(GOGO社塾 年2回):C
- ② 学校公開・参観日などに参加したり、毎月1回情報交換会などを通して学校との連携を密にし、支援が必要な児童の支援会議に参加し、情報の共有に努めます。
- ③ 地域からの各種協力要請にはできる限り応えていきます。保育園や高齢者施設との交流も積極的にすすめていきます。月に1回みのり保育園児を招いてボランティアの方による「読み聞かせ」と一緒に遊ぶ時間を設けます。

(おはなしのくに (よみきかせ) 毎月第2土曜日) : B

- ④ 高齢者施設の方と一緒にゲームやレクリエーションを楽しんだり、踊りを披露します。(年1回) : C
- ⑤ 「コスモスプロジェクト」の取り組みとして、施設の周りに種まきをし、開花を楽しんでいただき、種を配布します。
- ⑥ 船上山少年自然の家などの、社会資源を活用し、自然の中でのびのび遊びながら各種レクリエーションを楽しみ、仲間づくりを目指します。年間を通し、家庭だけでは経験できないことを取り入れ、多くの体験を通し子どもの健全育成に務めます。 : D

10 年間行事等
別紙のとおり

月	行 事		会 議		職員研修		安 全・安 心	施設整備・点検
	施設内	施設外	施設会議	外部主催会議	法人・職場研修	外部主催研修		
4月	春休み学童保育(各種行事) 一年生を迎える会:D お誕生会:D おはなしのくに:B 遊VIVA:D 乳幼児クラブ:D	お花見遠足(交通安全指導) ふるさと探険:D	職員会	じどうかんまつり代表者会	Web研修	鳥取県児童館連絡会 倉吉市児童館連絡会	災害・及び消火訓練(火災)	消防用設備自主点検
5月	お誕生会:D おはなしのくに:B 遊VIVA:D 乳幼児クラブ:D	ふるさと探険:D	職員会	じどうかんまつり代表者会	新任研修 Web研修	倉吉市児童館連絡会 倉吉市放課後児童クラブ連絡会	災害・及び消火訓練(水害・二次避難)	消防用設備自主点検
6月	ちまき作り:D お誕生会:D おはなしのくに:B 遊VIVA:D 乳幼児クラブ:D	リサイクル用品SDG's day ふれあいアニマルランド(児童):B	職員会	じどうかんまつり代表者会	Web研修	倉吉市児童館連絡会 中部児童館連絡会 倉吉市放課後児童クラブ連絡会	災害・及び消火訓練(不審者)	消防用設備自主点検
7月	七夕飾り:D お誕生会:D おはなしのくに:B 遊VIVA:D 乳幼児クラブ:D	GOGOやしろ塾:A	職員会	じどうかんまつり代表者会	Web研修	鳥取県児童館連絡会 倉吉市児童館連絡会 倉吉市放課後児童クラブ連絡会	災害・及び消火訓練(火災)	消防用設備自主点検
8月	夏休み学童保育(各種行事) お誕生会:D おはなしのくに:B みのりクラブまつり:A		職員会		Web研修		災害・及び消火訓練(火災)	消防用設備自主点検
9月	お誕生会:D おはなしのくに:B 遊VIVA:D 乳幼児クラブ:D	福祉の里まつり:A	職員会	じどうかんまつり代表者会	Web研修	鳥取県児童館連絡会 倉吉市児童館連絡会 倉吉市放課後児童クラブ連絡会	災害・及び消火訓練(地震)	消防用設備自主点検 消防用設備自主点検(業者)
10月	お誕生会:D おはなしのくに:B 遊VIVA:D 乳幼児クラブ:D 親子交流会:C	みのりグループホーム交流会:B ふれあいアニマルランド(児童):B	職員会	じどうかんまつり代表者会	Web研修	鳥取県児童館連絡会 倉吉市児童館連絡会 中部児童館連絡会	災害・及び消火訓練(火災) 職員健康診断	消防用設備自主点検
11月	お誕生会:D おはなしのくに:B 遊VIVA:D 乳幼児クラブ:D	ふるさと探険:D 福祉の里文化祭:A リサイクル用品SDG's day じどうかんまつり:A	職員会		Web研修	鳥取県児童館連絡会 中部児童館連絡会 倉吉市児童館連絡会	災害・及び消火訓練(不審者)	消防用設備自主点検
12月	冬休み学童保育(ちびっこ忘年会他) お誕生会:D おはなしのくに:B 遊VIVA:D 乳幼児クラブ:D	GOGOやしろ塾:A	職員会	じどうかんまつり代表者会	Web研修	鳥取県児童館連絡会 倉吉市児童館連絡会 倉吉市放課後児童クラブ連絡会	災害・及び消火訓練(火災)	消防用設備自主点検
1月	冬休み学童保育(お正月遊び他) お誕生会:D おはなしのくに:B 遊VIVA:D 乳幼児クラブ:D		職員会		Web研修	倉吉市児童館連絡会 中部児童館連絡会	災害・及び消火訓練(大雪)	消防用設備自主点検
2月	豆まき :D お誕生会:D おはなしのくに:B 遊VIVA:D 乳幼児クラブ:D 命の尊さを考える日:D	親子雪遊び :C	職員会		Web研修	倉吉市児童館連絡会	災害・及び消火訓練(地震)	消防用設備自主点検
3月	春休み学童保育(各種行事) お誕生会:D おはなしの会:B 遊VIVA:D 乳幼児クラブ:D	お別れ遠足(バス遠足):D	職員会	じどうかんまつり代表者会	管理職研修会 Web研修	倉吉市児童館連絡会 倉吉市放課後児童クラブ連絡会	災害・及び消火訓練(火災)	消防用設備自主点検 消防用設備自主点検(業者)

※毎週土曜日 おやつづくり、工作、映画会など行事を取り入れている。

※毎日、危険箇所に対する点検をする。

※県立倉吉農業高校の協力を得て、「動物にふれ合い、命の大切さを知る」「動物セラピー」など交流をする(年2回)

※年間を通し、キッズチャレンジを取組み体力の増進を図っている。